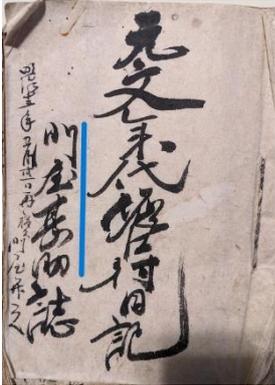


ちょっと自慢の公民館活動

市町名	松山市	公民館等名	堀江公民館		
			地区館		
		連絡先 (Tel)	089-979-3596		
		ホームページ・SNS公式アカウント			
		https://www.matsuyama-people.jp/region/horie/			
事業分野		事業名	ふるさとを歩こう！まほらま探訪		
		趣旨 目的	堀江地区の史跡等を徒歩で巡り、ふるさとの歴史を味わう		
			とともに、世代を超えた地域住民の交流を図る。		
対象	堀江地区住民	参加人数	64名		
<p>〈事業内容〉</p> <p>1 概要</p> <p>4代前の公民館長が中心になって発刊した「ふるさとほりえ発見の旅」の中から、公民館長と生涯学習推進部長等が5km程度歩けるような史跡めぐりのコースを設定して、まほらま探訪を実施してきましたが、令和6年度のまほらま探訪は、今までとは大きく異なる点がありました。それは、「安誉求楽さん」という、約300年前の「享保の飢饉」で活躍した素敵な堀江人を、ある建築士の方が「松山市史料集 第5巻」の中から発見してくれたことでした。そこで、求楽さんを訪ねることを核にしたまほらま探訪を計画しました。</p> <p>門屋邸(旧庄屋)を訪ね、300年前の「元文年代堀江村日記」の現物を見せていただくこと等の準備を進め、堀江地区のみなさんに初披露しました。参加者からは、「楽しく歩けた。求楽さんのことは知らなかった。もっと詳しく知りたいし、堀江地区のみんなに伝えてほしい。」という声が多く聞かれました。</p> <p>2 まほらま探訪の行程 約5km 堀江公民館(受付) → 堀江新池 → へんろ道(道標4か所:内宮~中町) → 門屋邸(旧庄屋) → 地蔵堂:求楽さん(光明寺) 《解散》</p> <p>3 素敵な堀江人・安誉求楽さんの地域への伝承</p> <p>令和7年10月の「ふるさと大学」で、求楽さんを発見した建築士さんを講師に迎え、「歴史探訪 享保の飢饉と求楽さん」を開催しました。講演だけでなく、門屋家文書や「松山市史料集 第5巻」の閲覧等のワークショップも行いました。堀江地区住民への、大切な第2報の発信になりました。一緒に準備を進めた高齢クラブ連合会長は、高齢者が多く集まる各所のサロンで、求楽さんの話をして、伝承に努めてくれています。</p> <p>また、「令和8年堀江地区はたちの集い」の実行委員長挨拶で、令和8年2月には、内宮中1年生の総合的な学習の時間「地域めぐり」の中で、門屋家文書の「元文年代堀江村日記」を見せて、求楽さんの成し遂げたことを伝えました。堀江小・内宮中の子どもたちを中心に、若い世代の人々に伝承する活動も続けて、「ふるさとほりえ」に誇りを持ち続けられるように努めていきます。</p>					
					
					
			【求楽さんが建てた地蔵堂の前で】		